

平成29年度 決算認定

徹底検証 市税の使い道



筑波高原キャンプ場

平成29年度 決算に関する 大綱質疑

平成29年度決算案全体に対して、疑問や不明点を明らかにするため、市に説明を求めました。その中から、主なものを掲載します。

筑波高原キャンプ場の利用の仕方

問 筑波高原キャンプ場は、以前、一般質問でも取り上げたが、施設も古く修繕も厳しいとの答弁をしている。しかし、この決算書を見ると、1000人近い利用者がある。今後の運営方針について伺う。

答 近年は、施設の老朽化により利用者は激減し、ここ5年間の利用者数は、1000人を推移しています。

地方創生推進交付金

問 稼ぐ力創造プロジェクト、産業イノベーションなど、非常にわかりにくい言葉を使っている。事業の中

答 稼ぐ力創造プロジェクトですが、昨年度は新たな地域振興の基盤づくりとして、広域連携バスの運行や普及啓発、霞ヶ浦りんりんロードの活用に係る経費等に交付金を活用しています。

イノベーションとは

問 イノベーションとは技術革新という意味で、具体的には、生産技術変革や新商品の開発などを含むものですか。桜川市では、伝統的工芸品である、真壁石灯籠のイノベーションを進めています。これまで明かりをテーパーとした石材製品5点や、石材産地をイメージしたロゴマークなどを作成しているところですか。今後は、インターネット等を使って販路の拡大を図っていきたいと考えています。

答 身をわかりやすく説明していただきたい。

市営住宅管理事業

問 17の市営住宅があるが、廃屋寸前の建物も目立つ。この中で、募集を停止している住宅はどこがあるのか。募集を停止している住宅は、建物の修繕を全くしないと理解してよいのか。

答 用途廃止により募集を停止している住宅は6住宅(番匠・寺前第一・桜ヶ丘・桃山・白井・谷貝)です。修繕については、退去修繕は行わず、現在入居している住宅に限り修繕を実施しています。

橋梁の点検業務委託

問 道路橋梁総務事業の『橋梁定期点検業務委託』について、点検の結果を伺う。

答 橋長15メートル以下の橋梁80橋を点検したところ、1判定(補修が必要)が3橋、2判定(軽微な補修が必要)が77橋という結果です。

問 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修工事を実施した橋梁はどこか。

答 補修工事をした橋は、鉾田地区新橋、青柳地区青柳橋、元岩瀬地区御領橋、真壁町瑞世新橋の4橋です。事業費は5329万8000円です。

鏡ヶ池公園整備事業委託料

問 基本計画を検討したということだが、事業の目的と内容について伺う。

答 事業の目的は、桜川の源流で、



鏡ヶ池

桜川の歴史文化を象徴する貴重な地域資源である。鏡ヶ池をつくば霞ヶ浦りんりんロードと関連させ、サイクリスト等の人々が市内外から訪れる、新たな地域拠点となる親水公園として、整備するための策定業務を委託したものです。

計画の内容は、高峰のヤマザクラや鏡ヶ池へ誘導できるよう、案内板の整備や池周囲の遊歩道整備、その周辺にヤマザクラを植えるなど、自然を味わいながら

平成29年度決算額 (万円未満切り捨て)

一般会計			
歳入	204億9,937万円	歳出	189億8,081万円
特別会計			
国民健康保険	歳入 64億2,486万円	歳出	60億4,774万円
農業集落排水事業	歳入 4億3,449万円	歳出	4億782万円
公共下水道事業	歳入 6億1,111万円	歳出	5億8,617万円
介護保険	歳入 40億1,487万円	歳出	38億9,188万円
介護サービス事業	歳入 1,274万円	歳出	1,179万円
後期高齢者医療	歳入 3億8,184万円	歳出	3億8,095万円
水道事業会計			
収益的収入	9億3,831万円	収益的支出	9億5,273万円
資本的収入	1億9,688万円	資本的支出	4億44万円
病院事業会計			
収益的収入	505万円	収益的支出	170万円
資本的収入	21億4,622万円	資本的支出	21億4,622万円